

# 上島町発足一周年に寄せて

上島町長 上村 俊之



上島町が誕生して早1年。町民の皆様にとりましては、どのような1年間であったでしょうか。

私にとっては、3年以上にも思える長い年月であったように感じています。

その理由は、一番に責任の重さ、二番目には即断即決事項の多さ、三番目が初めて経験する町村合併後の煩雑さであったように思います。

この1年間、私は出張の日を除き、町長室に朝7時30分までには入り、夜は20時まで仕事というサイクルで生活してきました。時間外として計算すると週に15時間、年間で約100日分の労働時間になります。もちろん土・日における仕事や行事の時間は入っていないので、町村合併時における仕事量の多さは私の想像を

超えるものとなりました。

仕事上の決裁事項については、特別なものを除いて即日決裁をしてみました。将来の政策に対する協議時間あるいは民間という営業の絶対数不足対策が、私の今後の課題であると考えています。

さて、町長就任時にお示した、4つの公約に対しての評価は、町民の皆様にごねるところではございますが、この機会に自分なりの報告をさせていただきます。と思います。

## 「思いやりのある 健康福祉の町づくり」については

緊急医療体制整備として、救急隊員を増員し自主独立性を確保すると共に、救急時間の短縮と患者の安全性を高める為、救急車を積載し航行することができ救急艇を現在建造中です。

介護・保健・福祉は「安心して、すごせる街」とする為、「健康づくり計画」の作成、「見守りネットワーク」の充実、子育てを福祉政策としてとらえた対策として、保育料負担金の減額、早朝保育の実施。結婚や出産を阻む社会経

済的、心理的要因を取り除く環境整備として「子育て支援会議」を設置し、育児負担を軽減する優遇措置や、多様な子育て支援サービスの充実を行っています。

## 「活力あふれる 産業の町づくり」については

地元企業の雇用推進につながるインフラ整備として、上島町造船振興計画を立ち上げ、現在申請が完了し、愛媛県からの事業認可待ちの状況です。ので、許可が出れば150人を超える雇用の創出につながると見込んでいます。この事業は、造船業界だけでなく各方面の経済を刺激し、波及的雇用推進も図れると考えています。

民間で出来る業務は民間に委ねるとした点については、即決対応できる業務は順次実施しており、現在各課から該当する業務を報告させています。ので、予算と条件が整い次第実施致します。

上島架橋生名橋は、本年度中に海中部分の橋脚工事が始まり、岩城橋についても加戸知事の発言にあるように、生名橋とのセットとして計画が進んでいくものと認識しておりますが、今後は地元上島町民の熱意が、どのような形で国に伝わるかが実現への重要要素になるものと考えています。

## 「心豊かな 教育・文化」

スポーツの町づくり」については

生名小中学校の給食実施を3学期から行い、共同風呂であった生名教員住宅の移転新築の実施、岩城教員住宅の新築計画等を行い、教育委員会主導による現場を預かる先生との協議をはじめ、弓削高等学校や弓削商船高等専門学校とのトップミーティングを行っています。

## 「地方分権にふさわしい町づくり」については

上島町役場を上島町最大のサービス機関として機能させ、職員の意識改革を行うため、役場職員に対し「サービス・スピード・スマイル・サポート」の4点をお願いし、仕事を遂行するにあたっては、「町民の目線で、常に相手の立場になって行動すること。仕事は早く完了させ、次の仕事に備えること。町民というお客様に対して常に笑顔で接客すること。担当職員だけに責任を押し付けず、助け合うこと」を心がけ、この4点を実現するため、具体的にどのように対応したら良いかは、職員全員が考えるよう伝えました。

町民の皆様からは「職員への対応が親切で良くなった」との声も聞きますが、私はまだまだ不十分であると感じています。

今後は、私自ら組織の改革を含め積極的に取り組んでまいります。有名人政治家の官僚に対する「省益を忘れ、国益を想え」という言葉に反して、既得権を頑なに守ろうとする動きもありますので、今後とも町民の皆様のご理解と力強いご支援を賜りますようお願い申し上げます。

私自身のスローガンである「よく見る よく聞く よく話す」については、一つの手法として「まちづくり懇談会」を全地域で開催させていただきました。

町民の皆様からの要望には、回答をあやふやにせず、実施必要事項に対しては、現予算内で可能な案件は即実行し、予算措置が必要な案件については補正予算等により実施しており、これからも進捗状況の確認を行いながら実施する考えです。

以上を新町「上島町」の歩みとして、1年間の報告の一部とさせていただきますが、町民の皆様の想い、あるいは私の志が十分に実現できていない事に対し反省をすると共に、今後上島町の「和」を一番大切なものとして心に刻み、政務に励んでまいります。今後ともどうかよろしくお願い致します。